



北小だより

令和7年6月20日(金)

発行者: 福島市立北沢又小学校長 高橋 哲也

学びいっぱい
やさしさいっぱい
元気いっぱい

家庭学習の充実に向けて

学校からのおたより(「令和7年度の家庭学習と評価の進め方について」4/24配付)でもお知らせのとおり、北沢又小学校では、家庭学習を通して「自分から進んで学習に取り組む力(自己教育力自己マネジメント力)」を育てたいと考えています。

そのため、「宿題」というくくりはなくし、家庭学習の中身を以下のようにとらえ直しました。

家庭学習は「共通課題学習+自主学習」

□ 家庭学習を「共通課題学習」と「自主学習」に分け、2つの学習時間の合計が各学年のめやすの時間(1年:10分, 2年:20分, 3年:30分, 4年:40分, 5年:50分, 6年:60分)に達するようにします。

【共通課題学習】

- ・音読
- ・授業の補充
- ・ドリル(漢字、計算) 等

【自主学習①】

- ・授業の復習、予習
- ・自主的な問題演習
- ・日記、作文 等

【自主学習②】

- ・授業で学習したことの発展的課題
- ・自分の興味、関心に基づいた課題
- ・図書や新聞を活用した調べ学習 等

※ “共通課題学習”は、従来の宿題のように「毎日、全員に同じ課題を出す」ものではありません。その子の授業での学びに応じて提示する内容を変えたり、子どもたちに選択できる幅をもたせたりします。(必要に応じて、全員に同じ課題を出すこともあります。)

※ 学年に応じた学び方、子どもたち一人一人の取り組みの様子に応じて “共通課題中心の家庭学習” から “自主学習中心の家庭学習” への移行をサポートします。

この家庭学習を意味のあるものにするためには、ご家庭の皆様のご協力が不可欠です。

学校と家庭の連携

自己教育力 自己マネジメント力

【学校の役割】

- ・家庭学習の方針の説明
- ・授業と家庭学習のサイクル化(連動)
- ・家庭学習の方法、内容の指導
- ・家庭学習の計画づくりの指導

【家庭の働きかけ】

- ・基本的な生活習慣の定着
(早寝、早起き、食事 等)
- ・学習環境の整備
(決まった時間に、決まった場所で)
- ・励まし声かけ

「家庭の働きかけ」について、ご協力をよろしくお願いいたします。

□ 家庭学習で取り組んだ中身(ノートやドリル等)の確認は、自己教育力や自己マネジメント力の高まり具合をとらえるうえで、とても大切です。

そこで、学校かご家庭のどちらかでは、必ず毎日の家庭学習の中身を確認できるようにしたいと考えています。ご家庭での確認が難しい場合は、ぜひ、毎朝、各担任にノート等を提出するようにお声かけください。よろしくお願ひいたします。

(「家庭学習のスタンダート(福島市版)」を参考にしています。)